

議会事務局の使命・役割を教えてください！



議会事務局長 森野隆

- ◇ 議会事務局は、局長以下3名の職員で、「議会運営」「議員研修」「議会広報」を所掌し、市民から負託を受けた16人の議員が、その職務を十分に発揮できるよう議員の議会活動を補佐しています。
- ◇ 議会事務局は、議会運営の補助、議会の政策立案機能の支援、議会と執行機関との調整、議会と市民との媒介といった役割を担うとともに、二元代表制において、市民が議会に期待する役割を十分に発揮できるよう支援し、市民に開かれた分かりやすい市議会とすることを使命としています。

平成26年度の成果・課題を教えてください！



- ◇ 平成26年度は、本議会のインターネット配信によって、本会議生中継映像と本会議録画映像をパソコンや携帯端末で、24時間視聴可能な環境を整え、議場へ来られない市民の方々に、「議会」を視聴できるようにいたしました。また、議会報告会では、意見広聴会を取り入れる等、参加者の増員を図りました。今後も、関心を持っていただけるような取組みをしていきます。

平成27年度に向けて、市民の皆さんへ一言メッセージを！



- ◇ 平成27年度は、議会ホームページや情報誌「びいぷる」等の充実を図り、本議会のインターネット配信、議会報告会等のPRに努め、議会に関心を持っていただけるよう、議会の活動を市民の皆さんに積極的にわかりやすく伝え、議会がより身近なものとなるような取組みを推進します。

編集・発行

高浜市役所 企画部 総合政策グループ

TEL 0566-52-1111 (内線365) FAX 0566-52-1110

E-mail seisaku@city.takahama.lg.jp

発行年月 平成27年3月

「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」をめざして

平成26年度

高浜市では、こんなことに力を入れて取り組んできました！

議会事務局長の 実行宣言！

【今年度の振り返り&来年度のアクション(案)】



- ◇ 高浜市では、「住んでよかった!」「いつまでも住み続けたい!」と思えるまちを目指し、行政だけでなく、市民の皆さんとともに、みんなで力を合わせてまちづくりに取り組んでいくことを基本姿勢としています。
- ◇ まちづくりの第一歩は、まちの課題を知ること、情報を共有することから始まります。そこで「今、高浜市ではどんなことが課題になっているのか」「そのために、市役所ではこの1年間で、どんなことを重点的に取り組んでいこうと考えているのか」といった取組項目や推進の決意を「〇〇部長の実行宣言」として部局ごとにとりまとめ、7月に公表しました。
- ◇ 1年間の取組みを振り返り、課題・成果を今後につなげていくため、今年度の取組状況と来年度のアクションなどについて、紹介します。

アクション
1

本会議の様子をインターネットで配信します！

議場へ来られない市民の方々に、いつでもどこでも「議会」を視聴できるようにし、議会に関心を持ってもらい、より身近に感じていただくとともに「わかりやすく開かれた市議会」の実現を図るため、本年6月定例会より、本会議のインターネット配信を開始し、生中継映像と録画映像をパソコンや携帯端末等で、24時間視聴可能な環境を整えました。

※高浜市公式ホームページのトップページにある「高浜市議会」－「市議会の映像配信」をクリックしてください！

◆議会インターネット中継 アクセス件数

日程	件数
平成26年 6月議会	431件
平成26年 9月議会	670件
平成26年12月議会	600件

(平成27年2月末現在)



アクション
2

「一般質問」における議員席を設置します！

「自席での質問は、傍聴席から見えずらく誰が質問しているのかわからない」とのご意見を踏まえ、傍聴席からも一目で、質問者及び答弁者の全体が見えやすく、分かりやすい一般質問とするため、可動式の演台を議場北側に設置いたしました。

※本会議の日程は、議会事務局へお問い合わせいただくか (TEL52-1111 内線336)、高浜市公式ホームページでご確認ください。

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 6月定例会より、本会議の生中継映像と録画映像をインターネットで配信します。

6月より実施中

順調

今年度を振り返って【成果・課題】

- ◇ 広報でPRしたほか、新聞報道でも取り上げていただきましたが、議会自体にまだまだ関心が薄いのか、視聴される方は、多くありませんでした。

来年度の具体的なアクション(案)

- ◇ 議会ホームページや情報誌「びいぐる」等でのPRに努め、議会の活動を市民の皆さんに積極的にわかりやすく伝え、議会がより身近なものとなるような取組みを推進します。

年間を通じて実施

アクション
3

「公共施設あり方検討特別委員会」を設置します！

平成25年3月「高浜市公共施設あり方計画(案)」がとりまとめられ、今後、まちづくり・公共サービスを提供するための拠点である公共施設の再生は、少子高齢化の更なる進行や生産年齢人口の減少、行政環境の変化などにより必然であるものの、多額の財政負担が見込まれます。

よって、議会として真に必要なとされる「公共施設の再生」を目指し、審査・調査・研究することを目的に正副議長を除く全議員をもって構成する特別委員会を設置いたしました。

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 議会として真に必要なとされる「公共施設の再生」をめざし、審査・調査・研究することを目的に正副議長を除く、全議員で構成する特別委員会を設置します。

6月25日より実施中

順調



今年度を振り返って【成果・課題】

- ◇ 設置以降、平成27年3月末現在で13回開催されています。
- ◇ 先行モデル事業として、市庁舎建設において、20年間の債務負担行為が3月補正予算(案)として提出され、審議を経て可決されました。
- ◇ また「より良い資産を次世代に繋げるために、限りある財源のもとで、中長期的にわたる計画により、まちづくりを効果的・効率的に推進すべき」との考えから、次の点について着実に遂行されるようにという、議員提案による附帯決議案が提出され、可決されました。
 - ①「(仮)公共施設適正化条例」の制定
 - ②計画の進行管理等について、市民や議会が関与できる体制づくりの構築
 - ③中長期的な整備計画・管理計画・財政計画等の策定

来年度の具体的なアクション(案)

- ◇ 附帯決議に盛り込まれた決議事項が着実に推進されるよう、特別委員会の運営をサポートしてまいります。

年間を通じて実施

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 「一般質問」の際、可動式の演台を議場北側に設置し、質問者と答弁者の全体的様子を見やすくします。

6月より実施中

6月完了

今年度を振り返って【成果・課題】

- ◇ 「傍聴席から全体が見えやすく、わかりやすくなった」と、傍聴に見えた方に対しては好評でしたが、傍聴者数の増加にはつながりませんでした。

来年度の具体的なアクション(案)

- ◇ 議会報告会等、議員自体が市内に出向き、市民から直接ご意見をいただく機会を増やすことで、議会を身近に感じていただけるよう、取り組んでまいります。

年間を通じて実施